

さわやか通信

第36号 令和2年3月1日発行

災害ボランティアセンター研修会を開催しました!

2月1日(土)北区豊栄健康センターにて、自治会長・民生委員・ボランティア団体・日赤奉仕団・青年会議所等、様々な関係団体から90名を超える参加をいただき、近年多発する大規模災害に備え、災害ボランティアセンターについて理解を深めました。



講義

「災害ボランティアセンターの役割や機能について」と題して、講師に「にいがた災害ボランティアネットワーク」の李さんをお招きして講義いただきました。「災害時には、地域全体で連携し、役割を分担して被災者を支援することが重要であり、災害ボランティアセンターを活かすことが復興につながるため、被災者と災害ボランティアセンターをつなぐ架け橋になってほしい」とおっしゃっていました。

ミニ体験

模擬災害ボランティアセンターを立ち上げ、職員が各班に分かれて、それぞれの班における役割と機能を、実際に体験した災害支援のエピソードをふまえて説明しました。



パッククッキング

新潟市食生活改善推進委員協議会北支部の皆様からパッククッキングの実演をしていただきました。カレーと蒸しパンを試食しながら、災害時の食について学びました。



ふれあいネットワーク

編集・発行



社会福祉
法人

新潟市社会福祉協議会
新潟市北区社会福祉協議会

〒950-3323 新潟市北区東栄町1-1-35 豊栄さわやか老人福祉センター内 TEL386-2778 FAX388-2914

ホームページ [新潟市北区社会福祉協議会](http://www.kita@syakyo-niigatacity.or.jp) [検索](#) E-mail kita@syakyo-niigatacity.or.jp



新潟市北区社会福祉協議会 令和元年度主な活動

皆様からご協力いただいた会費が地域の福祉活動を支えています!

住民主体の地域づくり

- 地域ふれあい事業助成
- 地域の茶の間普及事業
- 子育てサロン支援事業



子育てサロン「びよんきち」

見守り・生活支援の推進

- 見守り訪問事業(友愛訪問事業)
- なじらネットワーク活動の推進
- 緊急情報キット配布事業



緊急情報キット配布事業

ボランティア・市民活動の振興

- ボランティア養成講座
- ボランティアカフェ
- 災害ボランティアセンター研修会



ボランティアカフェ

会員加入と会費ご協力のお願い

あくまでも自主的な会員制度ではありませんが、ぜひご賛同のうえご協力をお願いいたします。

一般会員 一世帯 500円	特別会員 福祉施設・福祉団体 2,000円
賛助会員	
企業(一口) 5,000円	団体(一口) 2,000円

ご報告

北区社協 令和元年度
会員会費の総額
(令和2年1月31日現在)

7,646,339円

ご協力ありがとうございました!!

社会福祉協議会表彰者
「支え合いの地域づくり」に
ご協力いただき
ありがとうございました!



新潟県共同募金会会長表彰

令和元年10月30日開催

奉仕功労者表彰

共同募金運動のために10年以上奉仕し、功績顕著な者

倉島敏弘、平野 博、星野和紘、中村 弘

新潟県社会福祉協議会会長表彰

令和元年10月30日開催

民生委員児童委員表彰

在職期間が15年以上で功績顕著な現職の民生委員・児童委員

神田洋子、土田好子
吉田文子、星野梅子



新潟市社会福祉協議会社会福祉功労者表彰

令和元年11月17日開催

第1号表彰 民生委員児童委員表彰

民生委員児童委員において12年以上関与し、特に功労のあった者

佐藤あや子、秋山一治、佐藤政行、熊田克巳、斉藤保則、柄澤 崇、草間静江、渡邊良子

新潟市北区社会福祉協議会会長表彰

令和元年11月2日開催

第3条1号

各種民間社会福祉団体に役職員又は関係人として8年以上、民生児童委員においては9年以上勤務あるいは関与し、特に功労のあった者

村山せい子、中川悦子、伊川和雄、神田 悟、谷澤幸泰、高谷行雄、松田富士夫、井上真奈美、菊池正雄、斉藤敏昭、高野貞子、本多満喜子、小林弘子、長場憲一、井澤康子

第3条2号

社会福祉の向上のため10年以上継続して活動又は協力を積極的に行ったと認められる個人若しくは団体又は企業

豊栄地区更生保護女性会 寺尾節子
みんなの輪

第4条1号

北区社協に対する寄付金が単年度で20万円以上、あるいは5年以上継続して通算20万円以上の寄付を行った個人又は団体等

白新町商工振興会

北区 さわやか 介護支援センター

当センターでは、ケアマネジャー4名が、介護保険利用のご相談から、介護申請の手続きやご本人及びご家族の生活の意向を尊重しながら、ケアプランを作成し在宅生活の支援をさせていただきます。

☆要介護、要支援の申請の相談・手続き

介護保険利用のご相談および申請手続きから支援いたします。(申請時は、介護保険被保険者証が必要です。)

☆ご契約・ケアプランの作成

ご本人・ご家族の生活の意向を尊重しながら、ケアプランを提案し、より良いサービスの提供をチームで行います(ケアマネジャーの訪問や支援に対し、利用者様の費用負担はありません)。



いつでもお気軽にご相談ください!
☎025-386-2889

新潟市地域包括支援 センターくずつか

地域包括支援センターくずつかは新潟市が設置する「高齢者の総合相談窓口」です。

介護保険に関する相談はもちろん、高齢者ご本人やご家族、関係機関からの相談もお受けしております。

相談内容によっては適切な専門機関をご紹介しますので、まずはご相談ください。

- 介護保険サービスや高齢者福祉サービスの利用に関する相談
- 介護予防、健康維持に関する取り組みを紹介、提案
- 総合事業の紹介
- 消費者被害や虐待の予防、防止に関する活動
- 認知症、権利擁護、高齢者の生活に関する内容の出前講座など

高齢者の方が住み慣れた地域で、安心して生活できるようにお手伝いいたします。



連絡先 地域包括支援センターくずつか

☎025-386-8100 (相談は無料です)

(担当地域) 葛塚・木崎・早通中学校区全域、光晴中学校区の一部

※他地域の方は担当センターへお繋ぎいたします。

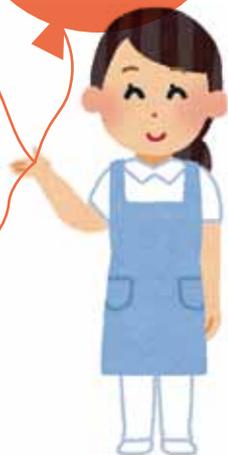
北区 さわやか 訪問介護センター

登録ヘルパー募集中!!

空いてる時間で
楽しく仕事ができますよ

50代
60代の方も
大歓迎

初めての方でも安心して
仕事ができます



●連絡先
北区さわやか
訪問介護センター
☎025-384-6699

デイサービス センターさわやか

デイサービスセンターさわやかでは利用者の方同士やボランティアと一緒に創作活動にも力を入れています。



見学をお待ち
しております!!



お試し利用も
可能です!!

老人デイサービスセンターさわやか

【お問い合わせ】☎025-384-7511

担当: 伊藤・御子柴・長井

故人の遺志を 地域福祉へ つなげませんか



皆様からの寄付金は、社会福祉協議会の事業を推進する上で大きな支えとなっております。金額の多少を問わず、随時受付しております。

また、「故人の遺志を地域福祉のために役立てたい」と、香典返しにかえてその一部を寄付されるご遺族が増えております。



香典返しのお礼状等の見本もご用意しておりますので詳細につきましては、お問い合わせください。

善意のご寄附 ありがとうございました (敬称略)



本間 信明	20,000円
さくらの街信用組合	100,000円
白新町商工振興会	28,109円
新潟市北区バスケットボール協会	2,449円
豊栄地区公民館まつり実行委員会	
実行委員長 市島正志	43,250円
お庭屋 代表 森田浩志	7,200円
豊栄つばき会 宮村鉄穂	3,000円
豊栄キリスト教会	10,000円
豊栄商店会連合会	19,810円
匿名	364円

編集後記

9月から北区社協で勤務させていただいております。冬の通勤を心配していましたが、暖冬のため足元の心配なく通っております。

2月には、ふきのとうが採れたと、友人よりふきみそを頂きました。あまりに春めいた冬なので、この後大きな災害に見舞われませんようにと思うこの頃です。

備えはいかがでしょうか。災害避難リュック、用意してみませんか。(みうら)

令和2年度 ボランティア登録& ボランティア保険の 受付を開始します!!



～加入には、社会福祉協議会へのボランティア登録が必要です～

ボランティア活動保険

一人一人に掛ける保険です。

- ◎ボランティア活動中のケガ・賠償事故が補償されます。
- ◎ボランティア登録の上、加入申込書・加入者名簿に保険料を添えてお申し込みください。

プラン	基本	天災・地震補償
保険料	350円	500円

ボランティア行事用保険

行事の日程に合わせて日掛けで加入します。

- ◎地域福祉活動やボランティア活動の一環として行う行事における「主催者と参加者のケガ」「主催者の賠償責任」を保証します。
- ◎行事内容によって加入できるプランが変わります。詳しくは社会福祉協議会にお問い合わせください。

プラン	A1	A2	A3
掛け金(1人1日)	28円	126円	248円

※加入には最低保険料20人分が必要です。
※その他宿泊のプランもあります。

【お問合せ・お申込み】 北区ボランティア・市民活動センター
TEL:025-386-2810

ボランティア テーマ別講座

～知的障がい・発達障がいの ある人を理解し共に地域で暮らす～

開催
報告

知的障がいや発達障がいのある人達の特性や困りごとを知り、身近な地域の住民として温かく見守ることができるよう、理解を深めることを目的として開催しました。「障がいの特性と対応の仕方を知りたい」と令和元年12月9日(月)・16日(月)の二日間、各日とも20人を超える方々にご参加いただきました。

